

シリーズ——⑥
わが町再発見

風神祭

立春から数えて二百十日の前夜、大谷に繰り広げられる風神祭。一百三十年ほど昔から続く伝統行事です。暴風雨などの災害がなく、五穀豊穣を願う田楽ちようちんが、今年も村中を練り歩きます。



広報

あさひまち 9

ASAHI-MACHI

1993
SEPT.
月号
NO.442

世界に目を向けたりんごづくり

ニュージーランド産りんご輸入解禁

今年の六月一日よりニュージーランド産りんごが、植物防疫上の心配がなくなつたとして、輸入解禁になりました。数量的にはまだ少ないものの、今後輸入量の増加も予想されるところです。今月は、りんご輸入解禁が朝日町りんごに与える影響について話し合つていただきます。

恵まれている「ニュージーランドの栽培条件

■司会 今年の六月一日からニュージーランド産のりんごが輸入解禁になりました。実質的には来年の四月頃から輸入されるようですが、本日はりんご輸入解禁がわが町のりんご農家に与える影響や、今後の対策について話していただきたいです。

ニュージーランドのりんご生産量は、約四〇万トンでそのうち五〇%以上が輸出向けです。現在は、三分の二をヨーロッパに輸出しています。十アール当たりの収穫量は七十十トンで、植栽後六年間で肥料を入れたのは一回だけという肥沃な土地に

座談会 出席者



成原 浩さん(新宿)

朝日町果樹組合連絡会議会長

■菅井

わたしは米国で一九七

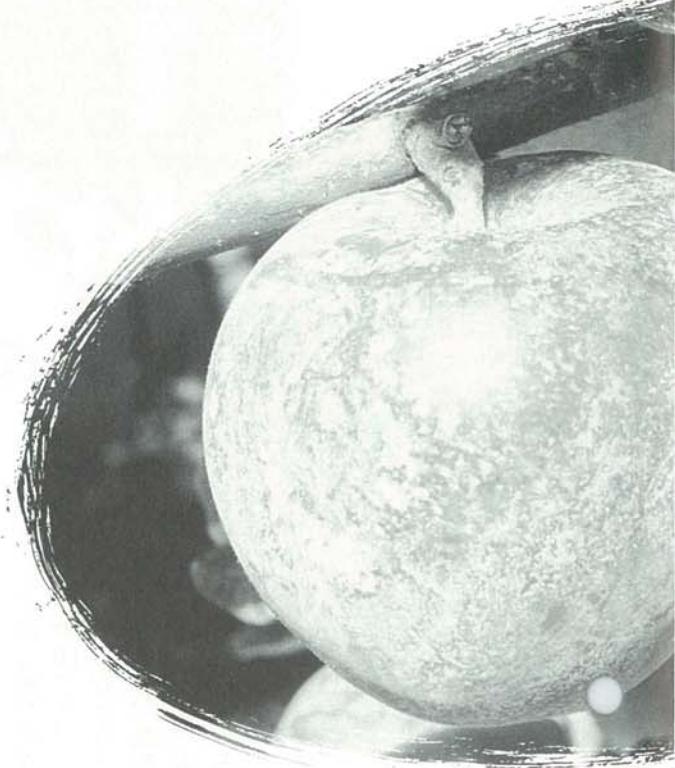
五年から二年間りんごつくりを体験したり、一九八二年にはニュージーランドの国立科学産業研究所で果樹管理と育種について学んで来ました。今でも、中

国に技術指導員として年に数回行きますし、海外のりんごの情報もできるだけ収集するよう努めています。

ニュージーランドのりんご生産量は、約四〇万トンでそのうち五〇%以上が輸出向けです。現在は、三分の二をヨーロッパに輸出しています。十アール当たりの収穫量は七十十トンで、植栽後六年間で肥料を入れたのは一回だけという肥沃な土地に



活発な話し合いが行われた座談会（朝日町農業研究所）



かりますね。

りんごの輸入については、一九七一年から既に自由化されていました。二年が輸入された経過があります。ただし、ニュージーランド産については、これまで国内では発生していない火傷病や、コドリンガなどの病害虫が国内に持ち込まれる危険性があるとして、禁止措置がとられていました。

それが、防除対策が確立されたことで、六月一日から実質的輸入解禁ということになりました。しかし、わたしたちは植物防疫上もまだまだ問題があるとして、輸入反対運動を続けています。

支えられ成り立っています。品種はレッドデリシャス、ゴールデン、ガラ、ふじなどで大きさは小玉傾向にあります。日本とは逆で、大玉は加工用にまわします。一戸当たりの経営面積は、約八ヘクタールと日本とは比べものにならない、大規模経営を行っています。

心配される病害虫の国内侵入

■司会

朝日町の十アール当たりの収量が二・七トン、一戸当たりの面積が〇・八七ヘクタールですから、規模の大きさが分

火傷病はエルピニア・アミロボーラという細菌が、開花期に果実に侵入し果実や幹、枝などを腐敗させてしまうという、モニリア病と腐乱病を合わせたような恐ろしい病気です。りんごだけでなく、ラフランスへの影響も心配されています。また、コドリンガはガの一種で成虫が果実や葉に卵を生み付け、その

幼虫が果実を食い荒らすという害虫です。ニュージーランド側

は、万全の防除態勢をとるので心配ないと言っていますが、我々としては安心できません。

外国産の安全性に疑問

■萩野

わたしは農家でないのでは病害虫のことは分かりませんが、それらを防ぐため収穫されたりんごに臭化メチルで燻蒸したり、次亜塩素酸ナトリウムに漬けたりすると聞いています。それらが、わたしたちの健康に影響を与えないのかということがとても気がかりです。

今は、自然食や低農薬野菜など体にやさしい食料が重要視される時代です。全体的に外国産の輸入農産物は、船便などの長期保存に対応するためいろいろな農薬処理がされていると聞きます。今回のりんご輸入自由化の問題は生産者だけでなく、わたしたち消費者としても十分気をつけなければならぬ問題だと思います。

価格の低下がもつとも心配

■成原

わたしたちりんご生産



司会 長岡茂農政係長



渡辺 勇一さん(西原)
山形朝日農協営農部長



萩野 瞳美さん(太郎3)
主婦



菅井 勝英さん(沼向)
りんご農家



りんご輸入阻止を一つのスローガンに掲げた今年の農協りんご組合総会(団地センター)

農家からみれば、病害虫の侵入の問題もありますが、一番心配なのは価格が低下するのではないかということです。ニュージーランドは南半球にあるため、日本とは気候が全く逆になります。そのため、四月から七月にかけて国内に出回ることが予想され、青森のりんごとからあうことになります。青森は従来ですと正月過ぎに重点をおいた出荷態勢を組んでいますが、これによつて十二月頃に出荷を早めることが予想され、朝日町のりんごとかちあうことが考えられます。そうなると量的にもだぶつき、価格の低下につながるということになります。

さらに、わたしたちが本当に恐れているのはニュージーランドではなく、その後に解禁になるであろう米国や中国です。こちらは同じ北半球にあるため、生産のサイクルも同じで、量的にもニュージーランドと比べてもならないことが予想されるからです。そういうこともあり、生産者が一丸となつた輸入反対運動を展開しているところです。

菅井 わたしも同感です。来年以降ニュージーランド産がどうくらい輸入されるのかは未知数ですが、それより米国やチリ、中国などのほうが脅威ですね。

司会 病害虫の国内侵入の問題、燻蒸処理などによる安全性の問題、国内産りんごの価格の問題など大きく三つの問題点があるようです。さらに、今回

のニュージーランド産の輸入解禁は、その後の米国や中国につながる第一歩であるという見方が輪出に向けられています。品種も赤ジョナゴールドやふじが急速に作付けされ、技術的にも十分日本人の嗜好に合つたものを作ることができます。

米国のりんご生産量は、約四三〇万トン、そのうち四〇万トンが輪出に向けられています。品種も赤ジョナゴールドやふじが急速に作付けされ、技術的にも十分日本人の嗜好に合つたものを作ることができます。

安全でおいしいりんごづくり

成原 基本的には、これまで同様輸入反対運動を続けて行くということになります。

しかし、わたしたち生産者の考えも変える必要があります。これまでわたしたちは、できたまますべてを売ろうとしてきました。十個できれば、良からうが悪からうが十個すべてを売りたいということです。しかし、

渡辺 現在、農協りんご組合の和合の選果場では、外觀や大きさによって選果し出荷しています。成原組合長から話があり

農家からみれば、病害虫の侵入の問題もありますが、一番心配なのは価格が低下するのではありません。ニュージーランドは南半球にあるため、日本とは気候が全く逆になります。そのため、四月から七月にかけて国内に出回ることが予想され、青森のりんごとからあうことになります。青森は従来ですと正月過ぎに重点をおいた出荷態勢を組んでいますが、これによつて十二月頃に出荷を早めることが予想され、朝日町のりんごとかちあうことが考えられます。そうなると量的にもだぶつき、価格の低下につながるということになります。

さらに、わたしたちが本当に恐れているのはニュージーランドではなく、その後に解禁になるであろう米国や中国です。こちらは同じ北半球にあるため、生産のサイクルも同じで、量的にもニュージーランドと比べてもならないことが予想されるからです。そういうこともあり、生産者が一丸となつた輸入反対運動を展開しているところです。

菅井 わたしも同感です。来年以降ニュージーランド産がどうくらい輸入されるのかは未知数ですが、それより米国やチリ、中国などのほうが脅威ですね。

1990年世界のりんご生産量と貿易

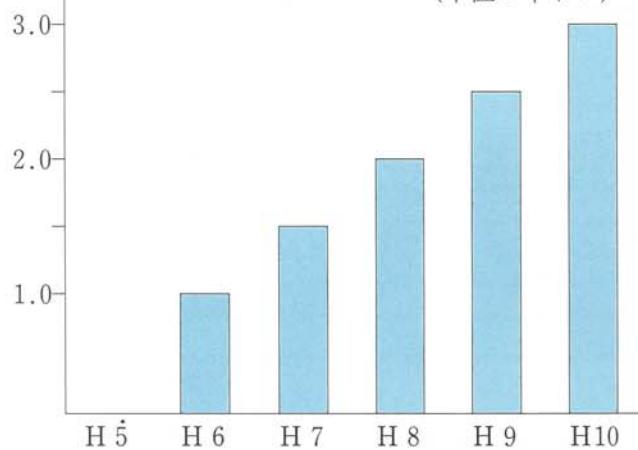
(単位:千トン)

国名	生産量	輸入量	輸出量
カナダ	500	100	77
米国	4,302	109	397
ニュージーランド	400	3	201
オーストラリア	315		23
フランス	2,400	108	678
韓国	629		8
チリ	690		318
日本	1,069		1
世界計	40,263	3,585	3,686

資料FAO(国連食糧農業機関)

ニュージーランドりんごの日本への輸出計画

(単位:千トン)



(資料:ニュージーランドりんご・なし公社)



9月6日から「つがる」の出荷がはじまった農協選果場

■ 萩野 わたしは一年前まで東京で生活していました。りんごは「サンふじ」が断然おいしいと思っていました。朝日町に来て初めて知ったのですが、「サンふじ」(無袋りんご)発祥の地が朝日町だつたんですね。全く「サンふじ」と朝日町は結び付かなかつたのです。

朝日町は青森や長野、岩手のりんごに比べて断然おいしいりんごがつくれるのですから、外國産のりんごが入ってきても大丈夫だと思います。

それより、朝日町りんごの宣伝をもつともとやつたらどうでしょう。市場評価は一番でも、一般消費者は朝日町りんごを案外知らないと思います。消費者向けのPRを大々的にしてはい

ましたが、これから消費者が求めるのはおいしくて、安全なりんごです。そこで、組合ではそれらに対応すべく、りんごの糖度を自動的に計測できる糖度センサーなどが設備された新たな選果機を購入する計画です。十億円ぐらいはかかりますが、でなければ平成七年度には導入したいと考えています。

消費者へのPRとコストダウンを

■ 萩野

わたしは一年前まで東

京で生活していました。りんごは「サンふじ」が断然おいしいと思っていました。朝日町に来て初めて知ったのですが、「サンふじ」(無袋りんご)発祥の地が朝日町だつたんですね。全く「サンふじ」と朝日町は結び付かなかつたのです。

朝日町は青森や長野、岩手のりんごに比べて断然おいしいりんごがつくれるのですから、外國産のりんごが入ってきても大丈夫だと思います。

それより、朝日町りんごの宣伝をもつともとやつたらどうでしょう。市場評価は一番でも、一般消費者は朝日町りんごを案外知らないと思います。消費者向けのPRを大々的にしてはい

かがでしようか。
それから、市場への出荷態勢だけでなく、生協などを巻き込んだ産地直売方式などにも力を入れてほしいと思います。そういうのではないでしようか。

■ 菅井 最近の景気はバブル経済の崩壊とともに、品質が良い物でも買うとい

う時代は終わつたように思いますが、これから朝日町りんごはどこにねらいをつけるのかということも大切になると思います。

また、外国産のりんごに対抗するためには、生産コストを頭に入れた経営改善が必要になつてきます。これまでと同じ労働力でおいしいものを作つても、

外國産の安いりんごに対抗することは、厳しいと思われます。

■ 成原 そうですね。目前の差し迫つた対策を講じながら、大きな視点に立つた将来展望に向けた長期ビジョンも必要ですね。日本一のりんごが、今度は世界一になれるか試練のときを迎えているというよりも考えられます。今こそ生産者一丸となつて頑張りますので、町民のみなさんのご支援をお願い致します。

■ 渡辺 そうですね。そういう試みも始められています。昨年

度は、ギフト用として県経済連でタイや香港など東南アジアに輸出するということはできないのでしょうか。

日本一から世界一をめざして

■ 司会 これまでには国内だけの競争でよかつたのが、これから

は外國産とも戦わなければならぬ。言ってみれば、国体から

あります。

■ 司会 本日は、お疲れのこと

町政

スポット



心配そうに生育を調査する登坂本部長たち

心配される水稻の生育 イモチ病防除に補助金

町対策本部

今年の水稻は夏の低温と日照不足による、花が咲いても受精しない不稔（ふねん）障害などが心配されています。町異常気象災害対策本部では、八月二十五日町内全域にわたり稻の生育状況調査を行いました。

町では七月三十日付けで西村山地方事務所、寒河江農業改良普及所、農協、農業共済組合などからなる朝日町異常気象災害対策本部（本部長・登坂助役）を設置し、病害虫防除の徹底などを呼びかけてきました。

この日は本部長を先頭に三班編成で中、西、北部を調査。平坦部では、ほぼ穗ぞろい期にあるものの、大沼や水本などの山間地では出穂が遅れ、イモチ病の発生も局部的に見られました。対策本部では調査結果を踏まえ、今後の対応策として①穗イモチ病の防除の徹底②水管理の徹底などを呼びかけて行くことにしています。具体的には、イモチ病の防除に県の補助制度を利用するとともに、町からの補助金を上乗せして防除態勢の万全を図ることにしています。

去る七月一日付で中郷本田堰土地改良区、大谷土地改良区、三中土地改良区の三つが合併し朝日町土地改良区（鈴木武理事長）が発足しました。これにともない総代選挙が八月十八日、十九日の二日間にわたり告示され、第一選挙区九名、第二選挙区十七名、第三選挙区五名の定数に、それぞれ定数だけ立候補し無投票で当選されました。

八月二十六日に当選証書の交付式が役場会議室で行われ、今井俊助町選挙管理委員長より、当選証書が次の方々に手渡されました。



新総代決まる

朝日町土地改良区

■第一選挙区（中郷地区）

佐藤孝志（本町）・布施榮悦（助ノ巻）・鈴木昭一（大町）・高田芳太郎（元町）・長岡良太郎（前田沢）・熊谷俊彦（新宿）・高橋光一（水本）・柴田喜雄（大滝）・鈴木喜美夫（雪谷）

■第二選挙区（大谷地区）

志藤良男（大谷一）・白田甲子郎（大谷二）・白田千代治（大谷二）・白田忠由（大谷三）・大谷秀雄（大谷三）・東昇（大谷四）・川村廣志（大谷五）・白田隆（大谷五）・渡辺武夫（大谷六）・川村良一（大谷六）・村山征一（大谷七）・堀庄市（真中）・遠藤初男（真中）・堀眞一

1m²/13,500円
12区画

中郷住宅団地分譲 予約開始

現在、町の定住対策として宮宿中郷地区に計画の中郷住宅団地の分譲予約を次により開始します。希望者多数の場合は抽選により決定します。

◆分譲区画数と予定面積

12区画 1区画約400m² (約121坪)

◆分譲単価

1m²あたり13,500円 (1坪約44,500円)

◆申し込み条件

- ①申し込み者は町内、町外を問いません
- ②売買契約後3年以内に住宅を建設し、申し込み者が居住すること
- ③別荘的な利用は認めません

◆予約申し込み受付期間

平成5年10月4日から同年10月25日まで

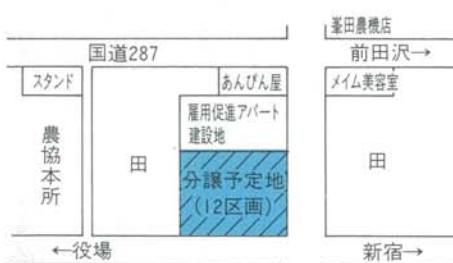
◆事業主体・売主

西村山西部地区土地開発公社

◆問い合わせ先

朝日町役場企画情報課 (☎67-2111)

◆所在地



双葉住宅団地の分譲価格改定のお知らせ

双葉住宅団地は、昭和56年分譲開始以来31区画中22区画がすでに販売され、9区画が未分譲地として残っています。

この度一層の販売促進を図るため、価格の見直しを行い1m²あたり7,300円と7,000円の2種類に改定しました。これまでに比べ一段とお求めやすくなりましたが、ご希望の方はお早めに申し込みください。



近衛歩くん
(大隅)



白田沙織ちゃん
(大谷3)



佐竹聰美
ちゃん
(常盤)



黒田悠加
ちゃん
(前田沢)



鈴木美咲ちゃん
(常盤)



渡辺五月
ちゃん
(前田沢)



五十嵐愛
ちゃん
(舟渡)



（敬称略）

町内
町外
13名
30名

定住する若者に支援

就職祝い金交付式

活力ある町づくりのため、できるだけ多くの若者に定住してもらおうと、昨年度からスタートした就職祝い金制度。今年度の交付式は八月二十日、町中央公民館で行われました。

当日は町内十三名、町外三十名の新規学卒の就労者のうち十三名が出席。清野町長より一人ひとりに交付証書と町内就職者には十万円、町外就職者へは五万円の祝い金がそれぞれ交付されました。これに応え、新規就労者を代表して斎藤まゆみさん(朝日町立病院勤務・常盤)が、「職場を大切にしながら、何事も前向きに町づくりに参加したい」とお礼を述べました。

この後、出席者とお祝いに駆けつけた各事業主の方々と一緒に夕食を取り、明日からの鋭気を養いました。



わたしたち
虫歯は〇だよ

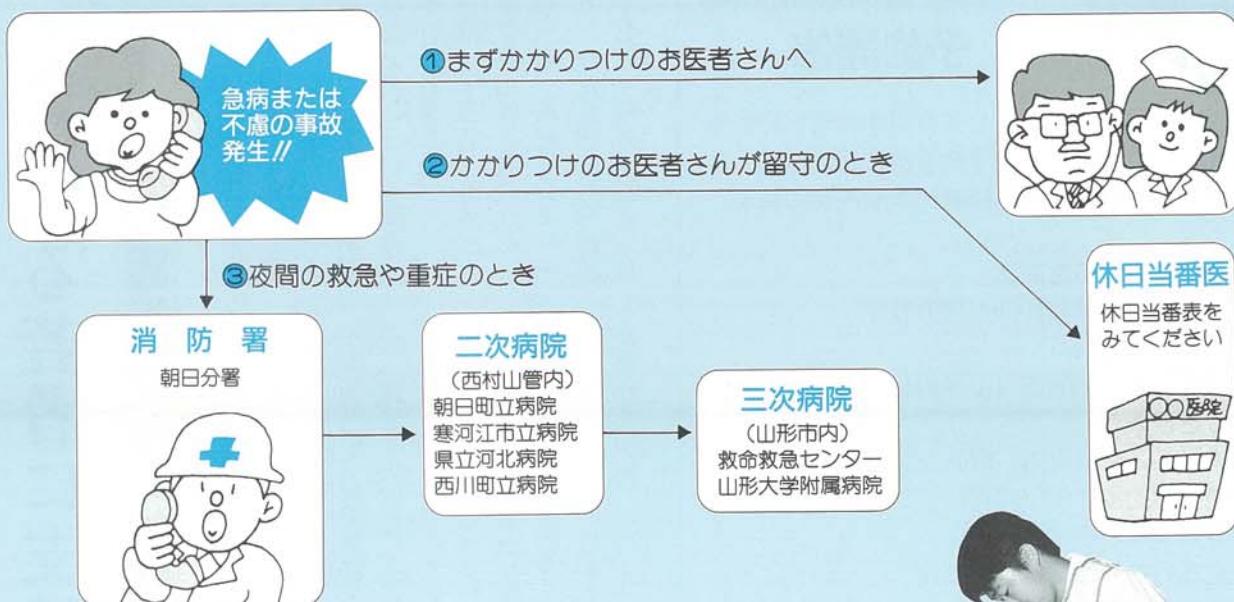
3歳児検診から

8月5日に行われた3歳児検診で、次の8人の子供たちが一本も虫歯のない、虫歯ゼロ賞に輝きました。おめでとうございます。これからもしっかり歯をみがいてね。

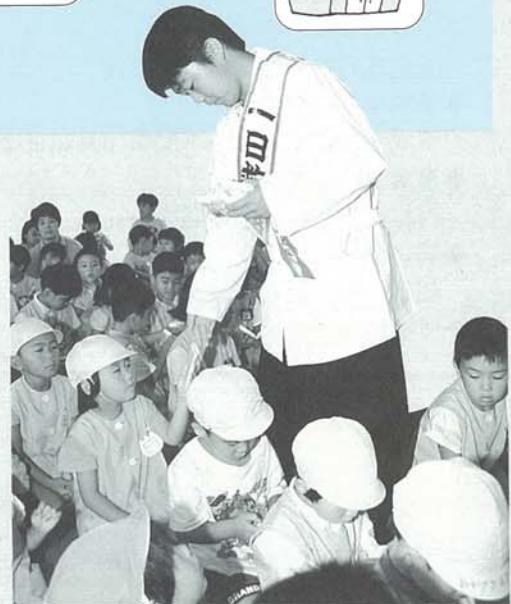
郎(舟渡)・遠藤喜太郎(栗木沢)・遠藤秀明(栗木沢)・白田和寛(栗木沢)
志藤靖夫(能中)・志藤與四郎(能中)・伊藤益雄(能中)・大沼栄悦(八ツ沼)・鈴木登(八ツ沼)

（能中）・志藤靖夫(能中)・志藤與四郎(能中)・伊藤益雄(能中)・大沼栄悦(八ツ沼)・鈴木登(八ツ沼)

救急車の利用の仕方



日頃の器具の点検も大切な業務



「救急車は119番だよ。」保育園児にPRのティッシュを配る一日救急隊長の阿部孝広くん（朝日分校3年・松程）



一日救急副隊長の辞令を受けとる
海野みどりさん
(朝日分校二年・
助ノ巻)



町内3つの保育園の園児が描いた
救急車の絵展示会（町内スーパー）

9月9日は救急の日 みんなで守ろう大切なのち 救急は119番へ

9月9日は救急の日です。昨年の町内における救急活動の出動件数は181件。おおむね2日に1件の割合で救急車が走っていることになります。

大きなかがや、急病の時に利用される救急車ですが、時々タクシー代わりに利用しようとする方もいるようです。わたしたちの大切な命を守る車として、みんなで正しい利用を心掛けましょう。

今月は、救急の日の行事を追ってみました。



交通事故によるけが人を一刻も早く病院へ



万一の出動に備え毎朝の車両点検は欠かせない



■連絡先
役場企画情報課
企画広報係へ
☎67-2111（内222）



春日神社で披露された奴

この大名行列の由来は、江戸時代の寛政年間左沢町と中郷村の境界争いを夏草の文右工門という人が解決した功労により、酒井侯より許可されました。というものです。



第3回 高齢者ウォークラリー大会

地図を片手にチェックポイントで問題を解いたり、観察したりして楽しむウォークラリー大会が8月26日、大谷地区を会場に行われました。

参加したのは、町内の長寿クラブのみなさんで、3人1組で32チームが出場しました。さわやかな初秋の風が吹く中、白山神社や永林禅寺など5つのチェックポイントを巡りました。

今年は旧暦の閏年にあたるため、八ツ沼春日神社のお祭りがお盆の八月十五日に行われました。町内では珍しい、大ばんてんを羽織った奴が披露され、祭りを盛り上げました。

午前八時、春日神社本殿前で角田流獅子踊り（山形県指定無形民俗文化財）や奴などを奉納した後、古式ゆかしい大名行列や大獅子、角田流獅子踊り、神輿などが笛や太鼓に合わせ、若宮寺まで地区内を練り歩きました。

沿道には四年に一度の祭りを見物しようと、大勢の区民や帰省客らが待ち受け、にぎやかな歓声を上げていました。

大谷五／
樋口 智春くん
(大谷小3年)
賢太くん
(大谷小2年)
拓真くん
(3歳)
樋口 春男さん
(62歳)
あき子さん
(61歳)

ぼくのおじいちゃんとおばあちゃんはいつも畠仕事をして、いろいろ野さいを作ってくれます。それにおばあちゃんの作つてくれる牛どんは、サイコウにウマイです。

おじいちゃんは、いつも、キヤッチボールをしてくれます。でも、ボールがおそいで、はやくしてください。ぼくが野きゅうのし合いでようになつたらがんばるので、おうえんに来てください。

智春





明治三十年九月に水本小学校奉職、単身赴任で自炊生活をしていた。子弟や青年の教育のかたわら研修を積み、明治三十九年七月には念願の校長（初代）となる。こうして昭和二年十二月に退職するまで、三十年三ヶ

水本から東方へ登り、馬牽原の高原から眺望する朝日町の景観は眼にしみて美しい。縁につままれた山々の連なりの涯に、西空が弧をえがいてひろがる。この緑土の中に、朝日町の集落は嘗々と息づいている。

慶応三年九月二十日、白鷺町大瀬に生れた與三郎は、努力して勉学に励み、特に漢字と書道を得意としていた。

明治三十年九月に水本小学校

水本から東方へ登り、馬牽原の高原から眺望する朝日町の景観は眼にしみて美しい。縁につつまれた山々の連なりの涯に、西空が弧をえがいてひろがる。この緑土の中に、朝日町の集落は嘗々と息づいている。

これほどまでに慕われる教育者は数少ないが、彼の教育信念が「人間を育てる」ことにあつたのを思えば納得できる。

退職後一年あまりで、教育に命をかけた星は燃えつきた。昭和四年二月十九日没。享年六十
二歳。 文・杉 ひさし

れていが、これは当時の文部大臣鳩山一郎の揮毫によるものである。

地区民の集会施設を融合した
水本小学校新校舎の東南に、五
十公野先生の酬恩碑が建つてい
る。これは恩師の教えをうけた
多くの区民が、先生の徳を敬慕
するあまり、昭和九年に建立さ
れたものである。大石に「五十
公野先生酬恩碑」の文字が刻ま

月の長期にわたつて水本学区の教育に献身した。

明治から大正時代にかけて教えをうけた多くの人々は、五十公野先生の面影が忘れられず、今もなお当時の思い出を語りあつては慕いつづけている。



町民の

このひろばはみなさん
のページです。話題やご
意見、作品など、ご自由
にお寄せ下さい。

ひとことトーク

得意な種目は背泳ぎ

～県学童水泳大会で優勝～

鈴木明美さん（宮宿小6年・雪谷）

一番得意な泳ぎは、背泳ぎなので今日は五〇メートルのCグループ（五・六年生対象）に出場し、36秒54というタイムで優勝できました。そのほか今日は二〇〇メートルフリーリレーにも出場できたので大変よかったです。と思っています。

これを機会に、これからも好きな水泳を続けて行きたいと思つています。

優勝したときはすごーくうれしくてお父さんとお母さんに一番に知らせようとと思いました。

人國記
41

五十公野與三郎

—水本学校の教育に尽した巨星—

町民の声 特急便

町民のみなさんから、町政に対するご質問やご意見をお気軽に寄せいただく「町民の声特急便」。今月は、八月三十一日までお寄せいただいたお便りを紹介します。係では、みなさんのお便りをお待ちしております。

歴史民俗資料館の建設を

二十年ほど前から地方史ブームといわれ、町でも町史編纂がなされたことは郷土史を愛する者として、誠にありがたく感謝致しております。

町内には中世の城館址も幾つか残つており、それらにまつわるロマンも伝えられています。しかし、これらを裏付け、保存するための資料館がないのが残念です。

現在の朝日町に至るには、過去において幾度かの変遷を経てこうした歴史、文化に対する、ふれあいの場としても、ぜひ資料館を建設してほしいものです。

小松寿一（61歳・八ツ沼）

重なご提言ありがとうございます。歴史民俗資料

館の必要性は町としても十分認

識致しております。しかし、現在は分校建設などの義務教育施設整備や特別養護老人ホーム建設に全力で取り組んでいるところであり、ご提案の歴史民俗資料館につきましては、第三次朝日町総合開発基本計画の総合文化施設（文化センター・図書館・民俗資料館など）で整備を図る計画です。（生涯学習課）

内陸循環鉄道左荒線の実現

内陸循環鉄道左荒線を夢だけに終わらせないで、実現に向けた活発な取り組みをお願いします。これは、わたしたち朝日町民だけの要望ではないと思いま

す。白鷹町や大江町の方も実現を願っていると思います。

現在は車社会といわれ、道路整備はもちろん必要でしょう。設は公共交通の整備には欠かせ

ないものと思われます。一日も早い左荒線の実現に向けた、町当局のなお一層の頑張りをお願い致します。

鈴木昭三（41歳・杉山）

内陸循環鉄道左荒線につきましては、七月号の広報

「あさひまち」でお答えをしておりますので、詳細については七月号をご覧ください。

この左荒線建設整備運動については、明治以来実現に向けた取り組みを行つて来ました。そ

の間、鉄道を取り巻く情勢は車社会の到来や国鉄の分割民営化等により、厳しさを増していま

す。しかし、左荒線の整備は、朝日町民の長い間の夢であり、整備された場合の恩恵は計り知れないものがあります。

町としては、整備促進期成同盟会の五市六町と共に建設実現に向け、粘り強く運動を展開して参ります。（企画情報課）

集中豪雨の災害復旧に全力で

これらの復旧については、できるだけ迅速に対応した所ですが、一部に九月二十七日から公共災害の国の査定後に工事に着手するところもありますので、ご理解をお願い致します。

また、復旧には一部地元負担金を伴うものもありますので、区長さんをはじめ関係者の皆さんと十分話し合いながら対処致します。（建設課・農林課）

豪雨は、各地に大きな被害を及ぼしたようです。町、県、国など関係機関一体となつた災害復旧をお願い申し上げます。

海野勝美（51歳・能中）

被災にあわれた皆さんには、大変お気の毒に思います。

町内の被害状況は、農地や農道等の農林課関係が八十箇所、被

害額約一億八千三百万円。町道四箇所、単独が十三箇所、直営等改修した所が十三箇所で被

害額は約六千五百万円に上りました。そのほか、国道、県道、学校教育施設にも被害が及びました。

これらは、復旧については、できるだけ迅速に対応した所ですが、一部に九月二十七日から公共災害の国の査定後に工事に着手するところもありますので、ご理解をお願い致します。

また、復旧には一部地元負担金を伴うものもありますので、区長さんをはじめ関係者の皆さんと十分話し合いながら対処致します。（建設課・農林課）

朝日病院に人工透析設備を

わたしは人工透析をするようになつて十五年ほどになります。一週間に三回ほど山形市内の病院に通院をしています。夏はともかく、冬になると通院が大変です。

ぜひ朝日病院に透析の設備を設置下さるようお願い致します。（長岡喜久治66歳・石須部）

現 在、町民の方で人工透析の治療を受けている方は

十一名いらっしゃいます。

これらの患者さんのため、町立病院としても透析設備の設置を検討しましたが、現在の治療室や治療を行う医師、透析治療中の監視を行う看護婦などからして大変難しい状況です。

しかし、町の総合開発基本計画に基づき平成八年度から診療棟の改築が計画されています。その際に、診療科目や医師の招へい、看護婦の増員をはかり人透析設備設置についても前向きに検討する考えです。



平成10年には一新される昭和橋

…松程から上郷に行くには渡船であるが、道は険しく渡船では馬や車による交通はできない。橋をかけることを承認してほし

ふるさと
めぐり
〈38〉

381

昭和橋にかけ

XII
題

松 程

五百川村長に提出され、大正十四年松程
一部です。
いがかない橋長一〇
四メートル、幅二・
七メートルの吊り橋
が大正十五年十二月
二十五日に完成し昭
和橋と命名されまし
た。その後水害など
で流出し、現在の鉄
橋は上郷ダム関連工
事で建設された三代

目となります。二代目の木橋を建設する際は、区の財産である山林を処分して資金を捻出したと聞いています」と、当時からこの橋にかける区民の熱意を阿部満雄区長さんは語ります。

今、その橋が架け替えに向けて大きく動き出しています。松程百十一戸一丸となつた強力な運動により、平成十年の完成をめざし、今年度から県の代行工事として行われることになります。した。さらに、松程から大船木への県道長井大江線の改修も平成九年をめどに進められることになつており、交通の便は現在より飛躍的に向上することが期待されます。

も今年で六回目。地区の
ペントとしてすっかり定
着したようです。

会場となつた西部地区
総合運動場には、地区民
約二千五百人が集合。西
部地区を緑組（常盤・夏
草・長沼）、白組（西船渡・
八ツ沼・能中・高田）、赤
組（太郎・石須部・立木・
白倉）、青組（松程・大船
木・今平）の四組に分け
対抗戦形式でにぎやかに
競技が進められました。

幼児の三輪車競争から
小学生の縄跳び競争、青
壯年のサンドイッチリレ
ー、高齢者のまり入れま

心と体をリフレッシュ

リハビリのつどい

「これからも寝たきりにならないで、元気に生きて行きたい」こんな願いを込めたりハピリの集い（ぶなの木会）が毎月行われています。

8月25日町中央公民館で行われた集いには、23名の会員の内17名が参加。日頃はめったに歌を歌うということのないみなさんですが、鈴木キヨ子先生（沼向）の指導のもと、演歌やなつメロなどをテープに合わせて楽しく歌いました。その後は、会員同士の情報交換や輪投げを行い、体のリハビリと心のリフレッシュを図りました。

この会は、脳卒中などで体の不自由な方に仲間づくりをしながら、リハビリに励んでもらおうとつくられたものです。町内にはこのような方が50名ほどいらっしゃいます。



輪投げを楽しむ会員のみなさん

“汗”と“笑い”で輸になつた

第6回 西部地区レクリエーション大会

で各年代にあつた二十五の競技に笑いと汗を流しました。

冷夏と長雨が続いた今年の夏でした。西部地区レクリエーション大会が行われた八月二十二日は、夏の強い日差しが戻り絶好の大会日和となりました。

三年に一度西部地区の幼稚からお年寄りまで多くの地区民が参加するレクリエーション大会も今年で六回目。地区の一大イ

で各年代にあつた二十五の競技に笑いと汗を流しました。

競技の成績は、地力に勝る緑組が昨年に続き連続優勝を飾りました。また、応援の部ではそろいの衣装の花笠踊りやラッパなどを使ったユニークな応援を繰り広げた赤組が接戦をものにし優勝を獲得しました。



3年に一度の大イベントは大成功

新聞をどう読むか

中学校の社会科から

現代は高度情報化社会といわれますが、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・広告・広報などによつて、私たちの頭の中に、国の内外を問わざり、ありゆる情報が間断なく飛びこんでします。ながれでも、古くからある新聞は、身近で、信頼性が高く、自由な時間にそれを繰りかえし読んで、記憶に留めることができるという利点があります。『生徒たちは新聞をどう読むか』興味のひかれる課題だと思います。

二三

授業では

中学校の社会科では、地理(世界と日本)、歴史、公民という分野について三年間学習します。なかでも公民は、政治や経済そして国際社会などについて学ぶ分野です。いわば、現在の世の中を見る目を養う科目といつてもよいと思います。主に、教

新聞の

活用について

そして国際社会などについて学ぶ分野です。いわば、現在の世の中を見る目を養う科目といつ

どういった、新聞の活用をしているかについて書いてみましょう。

どういった、新聞の活用を一して「Today's news」(今日のニュース) というものをとりいれておきます。

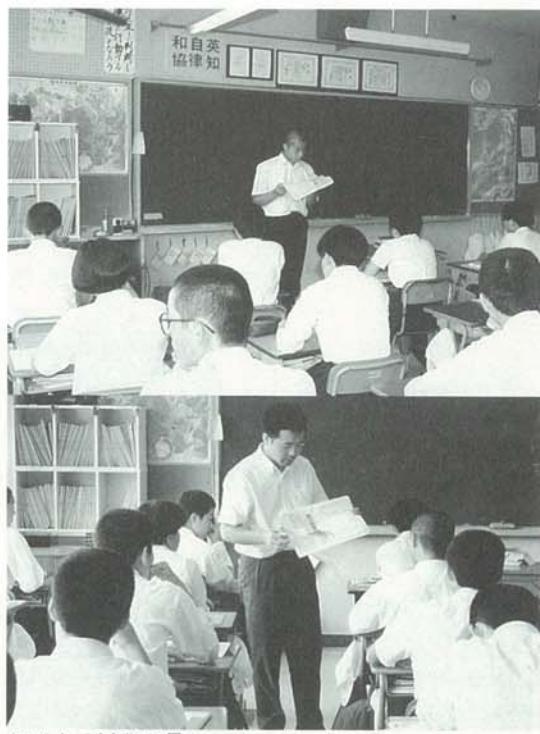
科書、資料集等を活用するのですが、「新聞」というものもたいへんにすばらしい教材となつているのです。

事、話題になつてゐる記事などについて、その内容、それに対する自分の意見をクラスで順番に発表するものです。

羽田党首「新しい連発」
出生率が一・五〇人
史上最低に
女性の自立志向を反映

生徒の意見より

- ・ 羽田党首「新しい連発」
- ・ 出生率が一・五〇人
- ・ 史上最低に
- 女性の自立志向を反映
- ・ ゴミの「シンボ」開き身近な減量訴え——小国町——
- ・ 海水浴場すべて適主な十ヶ所「良好」
- 海域では汚染すすむ
- ・ 核実験一時停止
- 米 来年九月まで延長
- ・ 日独の常任理事国入り支援などです。政治に関する記事、経済に関する記事、国内の社会問題に関する記事、歴史に関する記事など、さまざまな分野に対して、中学生が関心を示して



朝日中の授業風景

がんばった人に マル

第18回山形県選抜学童水泳記録会

(・8月22日・県総合スポーツセンター)

- 女子50m背泳ぎ (5・6年)
優勝 鈴木明美 (宮宿小6年) 36秒54
- 男子50mバタフライ (5・6年)
二位 菅井大介 (和合小6年)

平成5年度町小体連水泳大会

(・7月16日・朝日町民プール)

- 男子50m自由型
①児玉 梓40"5 (西小) ②清野英樹 (宮小)
③阿部 聰 (大暮山分校)
- 同50m平泳ぎ
①長岡宏明47"0 (西小) ②遠藤裕之 (大谷小)
③長岡昭博 (西小)
- 同50mバタフライ
①菅井大介#33"5 (和合小) ②鈴木秀和 (西小)
③柴田大輔 (上郷小)
- 同50m背泳ぎ
①渋谷信行49"1 (宮小) ②安藤正人 (宮小)
③伊藤 聰 (水本小)
- 同100m自由形
①渡辺浩司1'32"4 (上郷小) ②鈴木雅人 (宮小)
③清野秀行 (送橋小)
- 同100m平泳ぎ
①石黒丈司1'55"3 (宮小) ②佐久間敢 (大谷小)
③長岡英樹 (西小)
- 同200mリレー
①西小A ②大谷A ③西小B
- 同200mメドレーリレー
①和合小 ②西小A ③上郷小
- 女子50m自由形
①柏倉 恵36"8 (大谷小) ②長岡なつみ (西小)
③阿部真理 (宮小)
- 同50m平泳ぎ
①阿部紀和48"9 (西小) ②白田 愛 (大谷小)
③菅井真衣 (和合小)
- 同50mバタフライ
①阿部浩子45"9 (西小) ②長岡美奈 (立木小)
③石塚千鶴 (宮小)
- 同50m背泳ぎ
①鈴木明美#37"9 (宮小) ②小林晴美 (西小)
③安藤美和子 (上郷小)
- 同100m自由形
①渡辺暁紀1'27"8 (宮小) ②大沼あゆみ (宮小)
③岡崎清香 (水本小)
- 同100m平泳ぎ
①佐藤玲香1'48"9 (和合小) ②熊谷 忍 (宮小)
③白田美和 (大谷小)
- 同200mリレー
①宮小A ②西小A ③大谷小A
- 同200mメドレーリレー
①宮小A ②西小A ③大谷小A

第42回山形県青年大会

(・9/4~9/5・天童市)

◆野球

優勝 朝日町チーム (鈴木秀浩監督)



町小体連水泳大会



中学3年生の公民の授業より

力し、少しでも早く、解決できるようにしたいと思います」

・核実験一時停止

米国、来年九月まで延長

「アメリカが他の国が核実験を行わないことを条件に核実験

を一時停止していることは知らなかつた。冷戦が始まつてから、アメリカも旧ソ連も核実験を繰り返して生産競争をしていたが、そのために、大気汚染などはもちろん、日本では第五福竜丸事件が起きてしまつた。その被害者は一人久保山愛吉さんの遺言は『原水爆の被害者はわたしを最後にしてほしい』だつたそうである。

核実験をしているということは、いつかはそれを戦争などで使おうとしているということだ。今までできることを考えると、たくさんあります。その中で、わたしができることを精一杯努めています。そんなことを続けることは、捨てています。そんなことを続けていればゴミが増え続け、自然環境が乱されていくと思うし、地球に大きな傷が付き一生解決できないと思います。

「N H Kによる『序説 日本人の生活時間』(一九九〇年版)によると、三十代から四十年代のお父さんは、お母さんたちが、自分の家族と対話する時間は、三十分にも満たない数字になつています。そこで提案です。新聞を「共通のことば」として使えないものではなく、心で感じ、そして何

新聞を 家族で

が問題なのかをよく考えようとしています。

ないでしようか。「新聞」はその共通の話題になれるものではないでしようか。

新聞は、テレビと違つて文字で残つてあるだけに、家族の生活する時間帯がすれ違つても、ともに目を通し会話することができます。

政権が交代し、円が一ドル=一〇〇円になるなど、時代が大きく変わりつつあります。そんな今だからこそ、一人一人がじっくり立ち止まって自分の頭で考えるべきなのではないでしょうか。

(教育広報委員 奥津秀昭)



●太郎二／長岡 紀昭さん
紀子さん

さややか
新婚さん

中学校では単なる同級生でしたが、高校を卒業してからお付き合いを始めたという二人。紀子さんは高校卒業と同時に静岡へ就職し、紀昭さんは町内に就職。離ればなれになってお互いの存在を意識し始めました。

長距離電話と手紙による交際を5年間続け、いろいろな困難を克服して、ついに今年の6月にゴールイン。

「小遣いは、毎週のように書いた手紙と長距離電話代に消えた」と語る紀昭さんですが、ついには静岡まで会いに行つたそうです。二人にとって静岡と山形の距離は遠くなかったようです。

人口と世帯数

●平成5年8月31日現在

人 口	10,251(減 1)
男	5,091(増 3)
女	5,160(減 4)
世帯数	2,529(減 3)

() 内前月比

おわびと訂正
先月号の13ページで新宿薬師
観音立像と見出しを付けました
が、薬師如来立像の誤りでした
おわびして訂正いたします。

春 夏 秋 冬

編集後記

の木会」と名付けられたこの会には、脳卒中などの後遺症に悩む五十人を対象に、現在二十三名が参加しています。会員たちは月一回の一日をとても心待ちにしている様子です。

みんなで歌を歌つたり、輪投げに興じている姿は、少しゆつくりだつたり、ぎこちなかつたりしますが、それはその人一人一人の個性であり時計なのだとと思うのは私だけでしょうか。(K)

の木会」と名付けられたこの会には、脳卒中などの後遺症に悩む五十人を対象に、現在二十三名が参加しています。会員たちは月一回の一日をとても心待ちにしている様子です。

みんなで歌を歌つたり、輪投げに興じている姿は、少しゆつくりだつたり、ぎこちなかつたりしますが、それはその人一人一人の個性であり時計なのだとと思うのは私だけでしょうか。(K)

こせきのまど

■8月1日~31日届出

■(財)朝日町育英会へ寄付
・佐竹瑞穂さん(夏草)より育英会に五万千円いただきました

写真をお見せします

出征兵士の留守家族撮影

大谷五の鈴木捷夫さん(八十九歳)宅で、最近支那事変に出征した兵士の留守家族を撮影した写真集が見つかり、近所の評判になっています。

この写真集は、昭和十二年七月まで出征した兵士の家族を昭

「やつくりなだけ。」これは事故で脊髄を痛め、口で絵を描き続けている星野富弘さんの言葉です。右半身が不自由で杖を使つて歩く方や、車椅子で移動する人たちが毎月一回集まつてリハビリの集いを行つています。

和十三年の春に一軒一軒訪ねて、
鈴木さん自ら撮影したものです。
撮影は、北部地区全域におよび
九十四家族にのぼります。

「血液型が違うように、人に
はそれぞれ速さの違う時計があ
るのかもしれない。わたしの時
計は、カタツムリみたいに少し



あいりゆかに

やすらかに



四